

最近できた道路や橋



一本杉林道

大字大塚地内、延長 800 メートル、巾 3.6 メートル、工費 5,369,000 円、工事請負一塚谷建設 KK



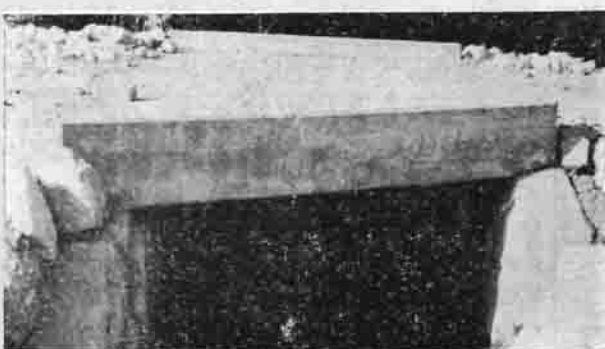
上 稻 荷 橋

大字瓦谷上宿地内、橋延長 4.5 メートル、巾 3.6 メートル、工費 374,000 円、工事請負一常洋建設 KK



高 友 一 浦 須 線

大字柿岡高友地内道路復旧工事、延長 44 メートル、巾 3.0 メートル、工費 305,000 円、工事請負一常洋建設 KK



柏 木 橋

大字上曾地内、橋延長 2.5 メートル、巾 3.6 メートル、工費 153,000 円、工事請負一常洋建設 KK



母親学級 開講

初孫の顔より先に修了証

母親となる女性に、身心と病などいろいろな異状を予防し、健康な家庭生活を営ませるために、結婚、妊娠から赤子を育て、お母さん自信も健康に育つまで一環である正しい知識を授けることを目的として、一月十二日母親学級を八郷公民館で開講した。

希望申し込みは、町地区の若妻、目下妊娠中の方そのほか一度も今までに、この講座に参加されたい方たちを対象として、婦人会の方へお願いしてとりまとめた結果、五十数名の申し込みがあり、開講の運びにいったん決まりました。

この学級はきめられた課目を毎月一回五カ月で二十

時間をもって終了することになっており、医師、栄養士、助産婦、保健婦など専門の知識を持った者が講義を担当します。

母親学級科目と担当講師は次のとおりです。

第一回 開講式 (医師、保健婦)

第二回 (栄養士、保健婦)

第三回 (医師、保健婦)

第四回 (保健婦)

第五回 (赤ちゃんの保育)

第六回 (赤ちゃんの衣料)

第七回 (赤ちゃんの健康)

第八回 (赤ちゃんの生活)

意の数を正しく教えるものなのです。

新妻の方には必ず受講していただき、身心ともに健康な母親であり、お子さんであることが一家の繁栄と、さらに明朗な町づくりの第一歩でもあります。

どうぞ家庭でも十分なる理解をいただき、若いお嫁さんへの母親学級に出席させて下さるよう暖かいご支援をいただきます。

開講の日程は、毎月一回とし、農繁期の六月、十一月を除き、五回で修了いたします。年一回二回循環いたしますので、どなたも途中からでも参加することが出来ます。また、途中から抜けた課目は次の回で受ければ修了となり、最後に修了証書と記念品をさしあげることになっていきます。開講日は、有線放送その他でお知らせ致します。当日は中食と筆記具をご持参願います。

何を基幹作目とすべきか

前二回にわたって牛乳を基幹作目とした場合、どんな構造改善事業がやれるだろうかという点について述べてみました。そこで、この基幹作目について、少し詳しく検討してみよう。

どの農家でも、水稲とか、たばことか、牛乳とか、梨とか、各自の農業収入の主体となるものをもっているはずで、それがその農家の基幹作目です。

その次に収入の多い作目を補完作目といい、その他は副次作目といわれています。どの農家でも、一応は基幹作目をもった作目構成で経営しているわけですが、農家所得の倍増を実現するためには現在の作目構成のくみかえを必要とする農家も少なくありません。

地域としても主産地を形成し、生産物の有利な生産と販路を開拓することが必要です。基幹作目の選定は、その地域の地条件が半山間地帯のため水田経営の近代化に困難があるため、当町の農業構造改善の基幹作目として取り上げることが適当でないとされています。

肉卵が約二倍半、果実が約二倍、麦は約九パーセントその他は大体現状維持というところになっています。牛乳が三倍半に伸びるからというので、各市町村で乳牛の増殖計画を立てると乳牛飼育の結果を招くことになりかねません。全国的な生産統制は今のところ期待できませんが、県の地帯別の農業振興の方向と一致させることが生産統制の意味でも望ましく、当町の畜産、果樹はその点では適当であるといえます。

地域内の全体の農家戸数作付面積、販売額などからみてウエイットの高い作目であること。

① 自然条件からみて有利な作目であること。

② 単位労働当りの収益の高いうちであること。

③ 将来の経営の専門化に適した作目であること。

④ 必要労働力がこの地域の労働見通しからみて、適切な作目であること。

⑤ 市場において継続的に有利な販売ができる程度の取引数量が確保できる作目であること。

⑥ 将来の需要からみて適切な作目であること。

